

地球温暖化が進めば、子どもが“宇宙服”を着る笑えない未来が来る

かつて「夏」といえば――

海水浴、プール、虫取り、花火、体育祭、甲子園、オリンピック。

しかし今や、気温 40℃・湿度 70%を超える日が続き、「熱中症で命の危険」が現実になっています。

🌐 そしてこのまま、温暖化が止まらなければ…

- 🌻 夏の体育祭・運動会は冬に移動
- 🏠 プールの授業は“冬”の屋内に変更
- 🏊 夏季オリンピックは“冬開催”に(屋外陸上競技は冬、夏は屋内種目だけ)

👤 子どもが背負うのは“勉強道具”だけじゃなくなる

- 📖 ランドセルに「冷却装置」「循環ファン」「体温モニター」搭載
- 🏠 登下校中に「熱中症アラート」が作動
- 🧊 軽量型の個人冷房システムが、標準装備に

🧠 子どもたちの装備が「宇宙服」レベルに？

- 「冷却ベスト」が当たり前
- 登下校に顔面冷却マスクや皮膚冷却スーツ
- 学校行事もすべて**“熱対策”前提の特別運営**

📍 この未来はもうすぐそこにある

- 東京の真夏日(30℃以上)は 1970 年代の 2 倍以上に
- インドや中東ではすでに 50℃近い都市も日常化

🌐 未来を変えるのは、今の大人たちの選択

- CO₂を減らす
- 自然と共に暮らす技術へ

子どもたちが宇宙服を着なくてもいい地球を残すために